

一般会計

収入
26億5,674万円

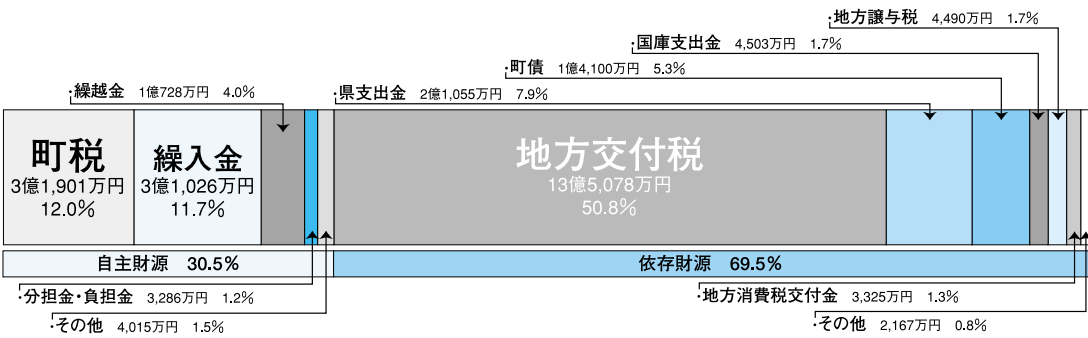
支出
24億8,099万円

決算・平成17年度の旧三加和町の家計簿



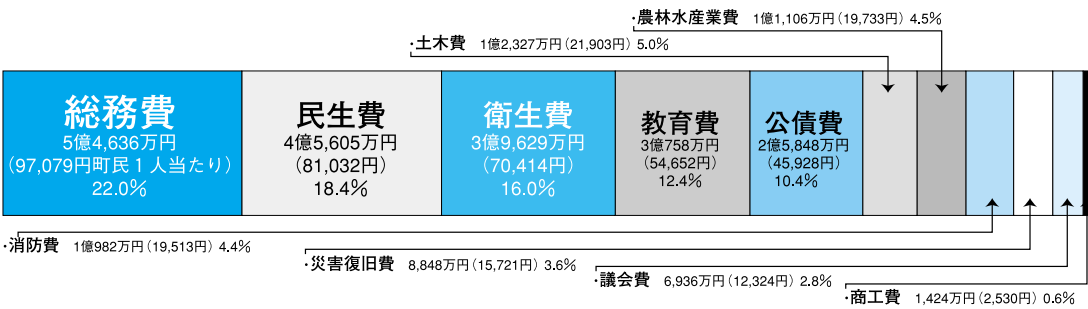
▲平成18年4月から本格稼働した
クリーンパークファイブ
(有明広域行政事務組合清掃施設)

地方交付税は、三位一体の改革などによりやや減少。
財政調整基金を3,000万円取り崩し。



旧三加和町では、どんな仕事にお金が使われたのでしょうか。一般会計の支出総額は24億8,099万円となっています。このうち最も大きな割合を占めているのが総務費です。平成17年度では、合併後総合支所となる庁舎と三加和公民館の非常用電源整備の負担金に伴う電算システム構築作業の負担金に1億2,810万円を使用しました。民生費では、国民健康保険事業会計へ7,357万円、介護保険特別事業会計へ9,793万円を繰り出しました。このほか衛生費では、有明広域行政事務組合負担金として1億4,616万円、一般ごみ収集業務委託に4,960万円を使用しました。また、老人保健特別会計へ6,167万円を繰り出しています。このほか教育費では、三加和中学校体育館新設工事費に3,933万円、緑小学校校舎屋根及び雨樋改修工事に1,901万円を使用しました。また、台風による三加和町スカイドーム2000の軒の天井が台風で破損したため修繕工事に4,940万円を使用しました。

三加和中学校体育館建設工事着工。
和水町誕生へ向けて合併準備が進む。



■支出グラフ中の()内は、町民一人当たりの額で、平成18年2月28日現在の人口(5,628人)で算出しています。



▲平成17年度に完成した三加和中学校体育館

旧三加和町特別会計決算

会 計 別	歳入額	歳出額	差引額
国民健康保険特別会計	5億8,673万円	5億4,080万円	4,593万円
老人保健特別会計	7億4,500万円	7億2,283万円	2,217万円
介護保険特別会計	5億3,509万円	4億9,287万円	4,222万円
春富財産区特別会計	237万円	3万円	234万円

TOWN TOPICS

まちの話

① 和水町としての力を発揮！

第31回玉名駅伝大会



▲力走をみせた和水町選手のみなさん

1月14日(日)、和水町体育館前をスタート・ゴールに『玉名駅伝大会』が開催され、和水町チームが優勝しました。

市町村合併後初めての大会となる今回は、和水町・玉名郡3町と玉名市から2チーム

の計6チームが、全10区間44.0kmのコースで健脚を競い合いました。中盤まで和水町は玉名市との競り合いを続けていましたが、6区でトップになるとその後は差を広げ、2位の玉名市に4分以上の差をつけて、初優勝を飾りました。沿道からたくさんの方の応援を受け、選手たちは自分の力を十分に発揮していました。応援をさせていただいた町民の皆さん、ありがとうございました。

《成績》
優勝 和水町 (最優秀選手賞)
準優勝 玉名市
3位 玉東町
9区 東 瑞樹(馬場)

《和水町出場選手》(敬称略)
監督 杉本 章一(萩原)
マネージャー 荒木 拓馬(上岩)

1区 高木 将希(竜門6区 津山 正孝(下吉地)
2区 田中 絵美里(大屋7区 久井原 歩(東吉地)
3区 佐藤 雄一郎(上和仁8区 福原 紀香(和仁)
4区 高木 祐作(竜門9区 東 瑞樹(馬場)
5区 鶴 邦広(和仁10区 松田 光彦(内田)

② 心とたすきを繋いで

和水町駅伝大会(第53回菊水大会)

1月3日(水)、菊水地区内一円をコースに『和水町駅伝大会(第53回菊水大会)』が開催されました。今年にはコースを変更し、菊水南小学校前を午前10時にスタート。中盤までは、激しくトップが入れ替わる接戦となりました。10区で第10分団(内田・長小田・久井原)がトップになると追

い上げる第9分団(江栗・竜門)から逃げ切って、見事2連覇を達成しました。躍進賞は、前回から3つ順位を上げ4位に入った第3分団(米渡尾・浦谷・立石・大江田・藤田・前原・中央団地)が獲得しました。

《総合成績》



▲一斉にスタート!

優勝 第10分団
準優勝 第9分団
3位 第6分団
4位 第3分団
5位 第11分団
6位 第4分団
7位 第7分団
8位 第8分団
9位 第1分団
10位 第5分団
棄権 第2分団
《躍進賞》 第3分団